

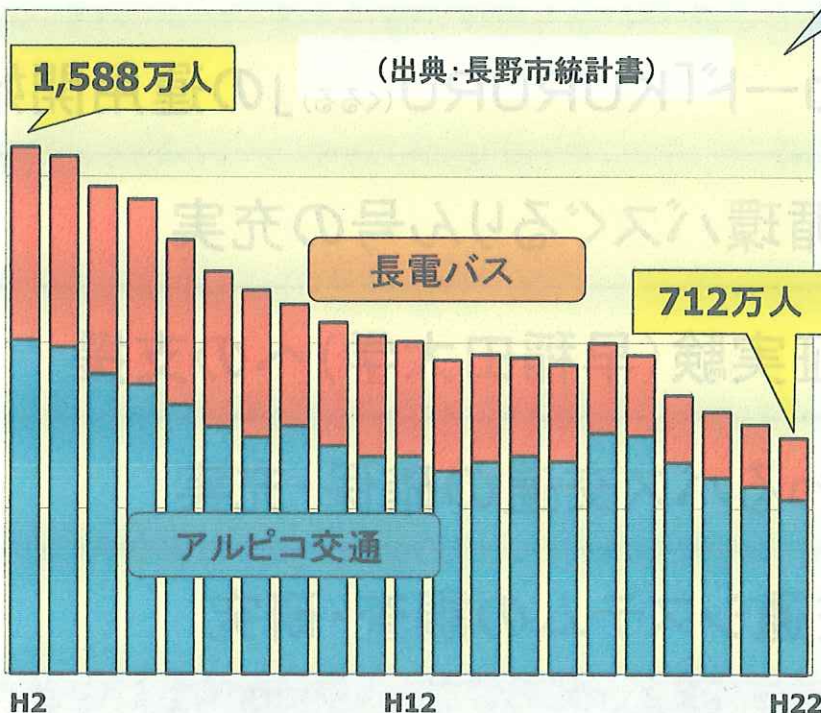
# 公共交通機関の整備

長野市

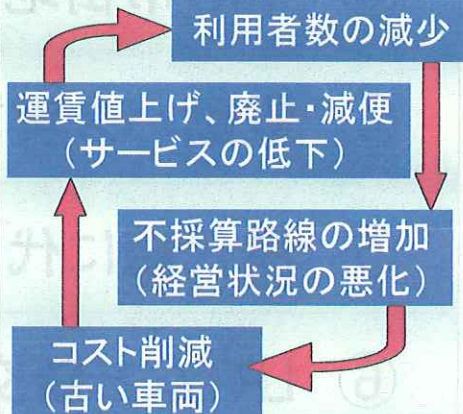
はじめに ～減少するバス利用者～

## 路線バス乗車人員の推移

20年前の約45%  
(半分以下)に減少



### 負の循環





## 長野市の取組

### ●公共交通機関の整備（移動手段の確保）

- ・市バス、廃止代替バスの運行
- ・循環バスぐるりん号、空白型乗合タクシー、民間路線一部補助、中山間地域輸送システムへの支援



### ●公共交通を社会全体で支える仕組みの構築

- ・H22. 2月 長野市地域公共交通総合連携計画策定
- ・H22～24年度 バス交通の再生・活性化事業を展開

バス交通を、『地域の生活に使える都市の装置』に

3/11

## 平成24年度の主な事業等

- ① 循環バス・乗合タクシーの本格運行
- ② バス共通ICカード「KURURU(くるる)」の運用開始
- ③ 中心市街地循環バスぐるりん号の充実
- ④ 電動バス実証実験(早稲田大学)への支援
- ⑤ 屋代線に代わるバス交通の確保・充実
- ⑥ LRTなど新交通システムの調査・研究

4/11



## ① 循環バス・乗合タクシーの本格運行

### 平成23年度

長野市公共交通活性化・再生協議会が、8路線で**実証運行**

- ・循環バス（3路線）……篠ノ井ぐるりん号、松代ぐるりん号、茶臼山動物園線
- ・乗合タクシー（5路線）…安茂里線、西長野・上松線、川中島線、朝陽・大豆島線、篠ノ井共和線

### 平成24年度

一定程度の利用があった7路線を、**本格運行**に移行

- ・循環バス（3路線）……篠ノ井ぐるりん号、松代ぐるりん号、茶臼山動物園線
- ・乗合タクシー（4路線）…安茂里線、西長野・上松線、川中島線、篠ノ井共和線



茶臼山動物園線  
(ZOOぐる)



安茂里線

5/11

## ② バス共通ICカード「KURURU(くるる)」の運用開始

### 【概要】

- ・1枚のカードで、長電バス・アルピコ交通の路線バスやぐるりん号に利用可能
- ・おでかけパスポートもICカード化

### 【特長】

- ・**簡単・便利**…タッチするだけで乗り降りがスムーズ。小銭も不要
- ・**お得** …乗継割引などのサービスのほか、ポイントも貯まります。
- ・**安心** …紛失・盗難時も再発行が可能
- ・**環境配慮** …1枚のカードを繰り返し使用



【一般カード】



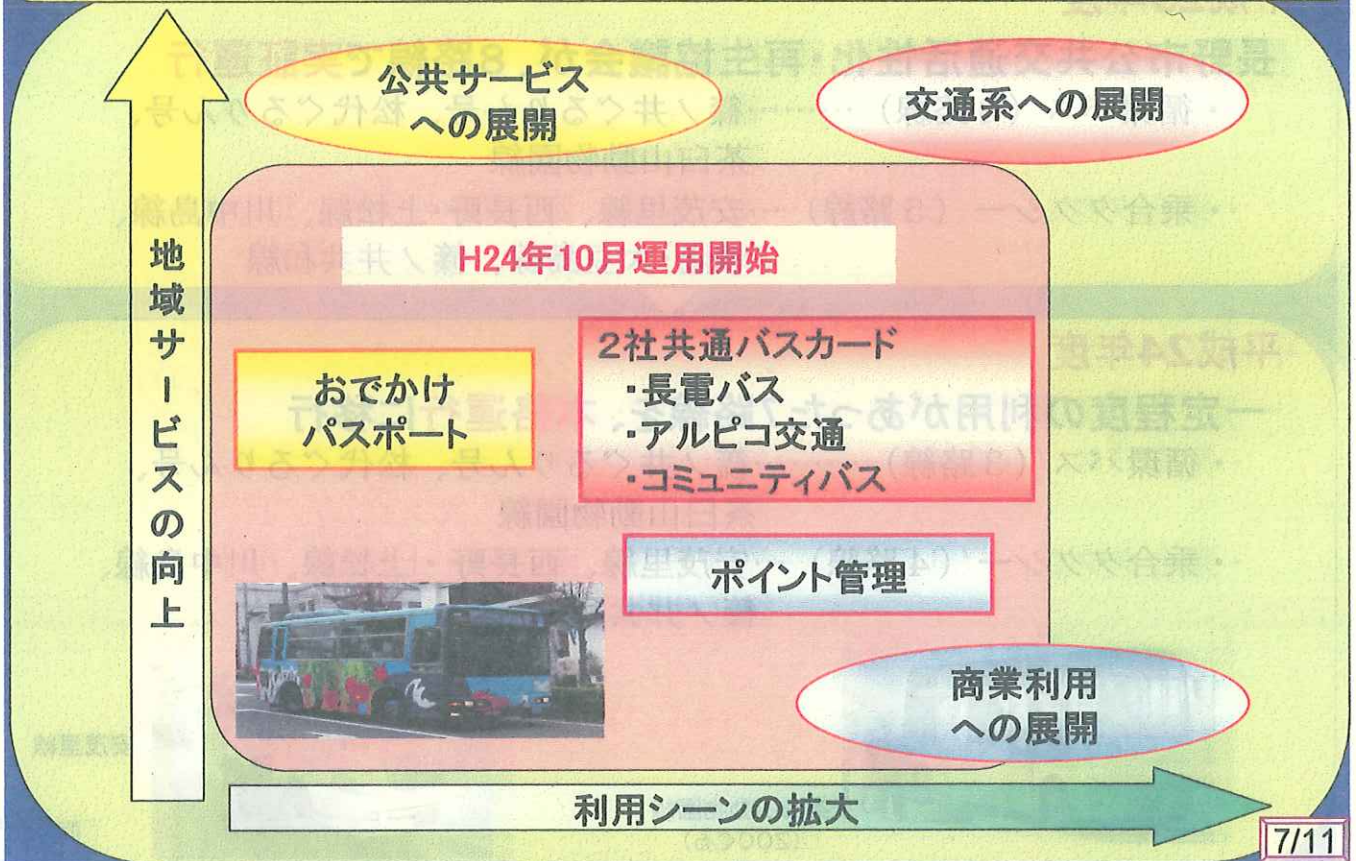
【おでかけパスポート】

本年10月スタート!

6/11



将来的には、電車等での利用、商業利用、公共サービスへの展開を目指します。➡ **市民生活の利便性向上、地域活性化の基盤に**



### ③ 中心市街地循環バスぐるりん号の充実

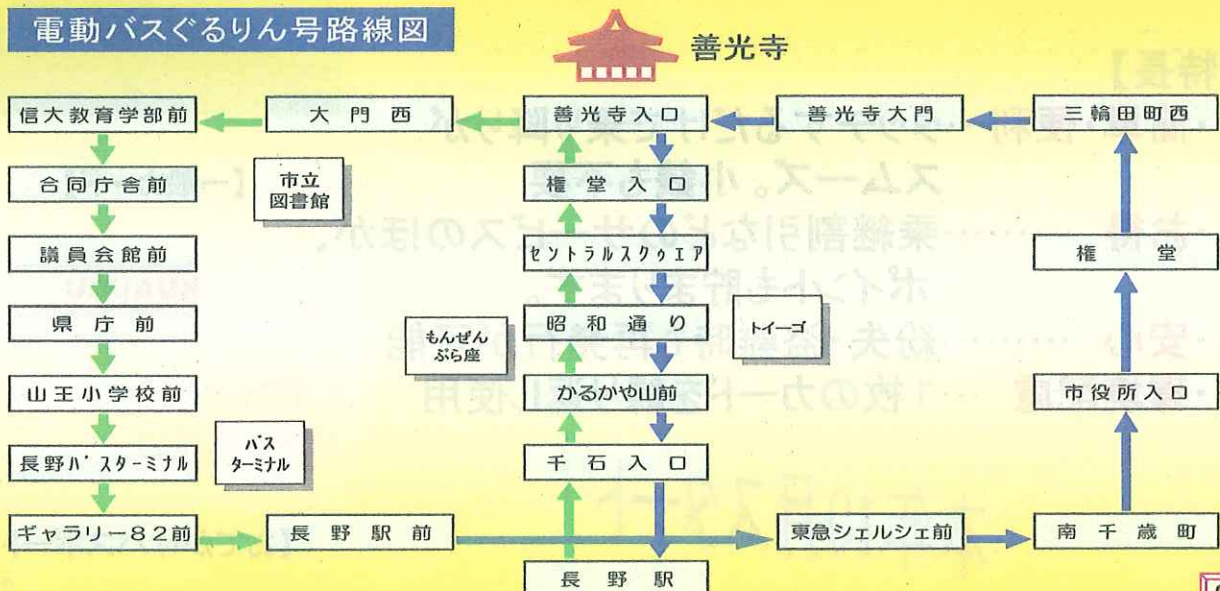
#### 【概要】

- 運行時間の拡大・朝夕1時間ずつ
- 運行間隔の短縮・20分→15分
- 車両の更新・増車・3台→4台
- 運賃改定・大人100円→150円(おでかけパスポートは100円)

◎平成24年  
10月から



#### 電動バスぐるりん号路線図





## ④ 電動バス実証実験(早稲田大学)への支援

### 【電動バス実証実験の概要】

- 早稲田大学が、環境省の委託を受け、電動バスの事業性、採算性を検証するものです。
- 事業期間・平成23年度～平成25年度の3カ年
- 実施主体・早稲田大学(長野市は協力機関)
- 現在、2台の電動バスが、中心市街地循環バスぐるりん号の増便として、1日8便運行しています。

3カ年に及ぶ  
長期実証実験は  
国内初の取り組み

### 【今後の予定】

- 平成24年度  
1台を転用し、一般路線にて実証実験
- 平成25年度  
3台目の電動バスが投入され、シャトルバス、スクールバスでの実証実験



9/11

## ⑤ 屋代線に代わるバス交通の確保・充実

平成24年4月1日、長野電鉄屋代線の廃止に伴う代替交通を確保するため、バスの運行がスタート

- 地元主体で、路線・停留所位置・ダイヤ等の運行計画を検討
- 大きなダイヤの遅れ等もなく、順調に運行

路線名称	種別	区間	本数	収支不足の負担者
屋代須坂線	代替	須坂駅⇔屋代駅	15往復以上 (延べ47便)	沿線3市 (国県補助不足分)
屋代須坂線高速便	利便性 向上	松代駅⇒須坂駅	片道1便	長野市
綿内屋島線		長野駅⇔綿内駅	長野発9便 綿内発10便	
綿内村山線		村山駅⇔綿内駅	朝夕各2便	

- 運行事業者・長電バス株式会社
- 運賃・代替路線は、従前の屋代線に準じた協議運賃  
利便性向上路線は、長電バス株の自主運賃

10/11



## ⑥ LRTなど新交通システムの調査・研究



平成23年12月市議会定例会において、「次世代型電車システム(LRT)導入と長野市の新たな交通体系についての請願」が採択

### 【次世代型路面電車システム(LRT)とは】

低床化などユニバーサルデザインが徹底され、外観も美しくデザイン化された車両を導入した路面電車。  
道路上の軌道を走行することで、自動車と共存可能。

富山市のLRT



### 【新交通システムとは】

新技術による交通機関を、「新交通システム」と呼びます。  
鉄軌道系では、LRT、地下鉄、モノレールなど  
バス系では、ガイドウェイバス、連結バスなど

岐阜市の連結バス



### 【新交通システム調査・研究】

目的・新交通システムを、持続可能な本市の交通体系として構築可能か、また、本市の将来のまちづくりという視点からも導入の可能性を探ります。  
検討組織・2月15日に長野市交通対策審議会に諮問し、「新交通システム導入検討部会」で専門的に検討中。

11/11



# 公共交通機関の整備

長野市

1/11